

令和5年度 学校評価自己評価表〔年度初め〕

三次市立川西小学校

教育目標	塩町中学校区	『確かな学力を身に付け、他者との関わりを通して、自らを伸ばそうとする子供の育成』	ミッション	確かな学力を身に付け、ふるさと川西を愛し、地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い、地域の活性化に貢献する学校をめざす。
	川西小学校	『自ら学び、友と関わり、未来を拓く』 ～ふるさと川西を愛し ともに きたえ みがき のびる～	めざす子ども像	○ともにきたえ合う子 ○ともにみがき合う子 ○ともに伸び合う子

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組み・方策	評価指標・目標値	担当	評価		目標達成状況	2学期への改善策
						中間	最終		
確かな学力の定着	■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。	<input type="checkbox"/> 基礎基本の定着	○漢字の読み・書きや計算等の定着に ICT 機器と帯タイムを活用	○市販テストの「漢字の読み・書きや計算」の正答率 80%以上の児童の割合83%以上	教務部				
		<input type="checkbox"/> 自分で考え、友と関わり合いながら学ぶ力の向上	○「川西モデル」道徳科・算数科授業の研究と実践 ○川西学びの系統性を基にした「聞き方」「話し方」「話し合い方」の指導	○教師アンケート(4段階評価)の「発問の絞り込み」「振り返りの場面設定」の項目の平均値 3.0 以上 ○教師アンケート(4段階評価)の「聞く力」「話す力」「話し合う力」の項目の平均値 3.0 以上					
		<input type="checkbox"/> 多様な表現形式を用い、自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募	○習字、俳句、短歌、作文、写生大会等に年7本応募した児童の割合 95%以上 (中間評価時は3本以上。1年生を除く。)					
豊かな心の育成	■他者に感謝し、思いやりの心をもって行動する力を育てる。	<input type="checkbox"/> 相互に認め合える学校・学級づくり	○児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進 ・学級…友達の良い所を見つける活動 ・職員…出来たこと、がんばったことなどを褒め、認める。できなかったことは励ます。	○自己肯定感に係る4項目の肯定的評価 85%以上(6月, 10月, 1月に調査) ・自分のよさの自覚 ・得意なことがある ・努力して嬉しい ・認められている	生活保健部				
		<input type="checkbox"/> 相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル3」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ	○生活アンケートで「レベル3以上の気持ちのよい挨拶をしている」の肯定的評価 85%以上					
たくましい体の育成	■健康に関心をもち、元気でたくましい心と体を作り、体力の向上を図る。	<input type="checkbox"/> 基本的な生活習慣の確立	○日常的な家庭との連携 ○機をとらえた学級指導、朝会での指導	○生活習慣アンケートで「翌日学校がある日の早寝」の達成率 80%以上	生活保健部				
		<input type="checkbox"/> 体力・耐力の向上	○体育でサーキットトレーニングの実施 ○朝の会で基礎体力運動の実施	○新体力テストの立ち幅跳びにおいて、全国平均を上回る児童 75%以上(昨年度 66.7%) (5月, 9月, 12月に調査)					
信頼され、地域とともにある学校	■地域と学校の相互の連携と協働に努め、「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。	<input type="checkbox"/> 保護者満足度の高い学校づくり	○迅速で丁寧な組織対応 ○HP や学校だより等で積極的な情報発信	○保護者アンケート「情報発信」「家庭との連絡・連携」の項目の肯定的評価 80%以上	全職員				
		<input type="checkbox"/> 地域や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	○中学校区内各校種との連携教育の推進 ○地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ教育活動の実施 ○地域や小中連携によるコミュニティ・スクールの導入準備	○保小中高合同活動の実施 (年3回以上) ○地域に学ぶ教育活動の実施(全学級) ○コミュニティ・スクールの導入に係る中学校区小中連携会議の開催(年3回以上)					
【評価】 4 : 100 ≧ (目標達成) 3 : 80 ≧ (目標を概ね達成) < 100 2 : 60 ≧ (目標をやや下回る) < 80 1 : (目標を大幅に下回る) < 60 達成度 = 達成値 / 目標値 × 100									